

**東京工業大学リベラルアーツ研究教育院
准教授または講師（教科教育学・教育工学）公募**

所属*	リベラルアーツ研究教育院 (環境・社会理工学院 社会・人間科学系 社会・人間科学コース担当)
職名*	准教授または講師
人数*	1名
専門分野	教科教育学（主に中等教育）・教育工学（教育評価を含む）
職務内容*	<p>1) リベラルアーツ研究教育院が実施する全学（学士課程, 修士課程, 博士後期課程）のリベラルアーツ教育科目の担当</p> <p>2) 教職課程における科目の担当</p> <p>3) 環境・社会理工学院 社会・人間科学系 社会・人間科学コースにおける修士課程および博士後期課程の学生の教育と研究指導</p> <p>4) 自身の専門分野における先端的な研究とそれを生かした社会貢献活動</p> <p>5) 1) から4) に関連する管理運営業務, 全学の管理運営業務</p> <p>※ 大学院講義では原則として英語で講義を担当して頂きます。</p>
応募資格*	<p>1) 博士の学位もしくはそれに相当する能力を有すること。</p> <p>2) 東京工業大学のリベラルアーツ教育に取り組む熱意と能力を有すること。</p> <p>3) 学士課程の教職課程関連科目として, 数学科・理科あるいは情報科に関する教科の指導法に関する科目を, 単独で日本語にて担当できる方。さらに, 教育工学(教育の方法及び技術や教育課程編成, 総合的な学習の時間の指導法)に関する科目を, 単独あるいは分担で日本語にて担当できる方。</p> <p>4) 教育実習ならびに教職実践演習を日本語にて担当できる方。</p> <p>5) 環境・社会理工学院 社会・人間科学系 社会・人間科学コースの担当となり, 大学院科目の担当や大学院生の研究指導を担える方。</p> <p>6) 上記の専門分野において先導する顕著な研究実績があり, 新しいテーマを積極的に開拓できる方。</p>
勤務予定地*	大岡山キャンパス（最寄り駅：大岡山）
勤務時間等*	裁量労働制（みなし勤務時間：1日7時間45分, 週38時間45分）
任期*	<p>任期有り：5年以内（再任1回：5年以内）</p> <p>本学にはテニュアトラック制度が用意されており, 任期付准教授または講師は本制度が適用される可能性があります。制度適用となった場合は, テニュアトラック期間中にテニュア審査を受けることができます。このポストではテニュア審査をめざす実力とチャレンジ精神を有する方の応募を期待しています。</p>
試用期間*	6ヶ月

給与*	採用時：月給制（本学職員賃金規則による。） 2022年1月1日以降：「退職手当一括支給型年俸制」（本学退職手当一括支給型年俸制職員賃金規則による。）に切り替え
社会保険等*	厚生年金，共済（短期），雇用保険，労災保険
雇用主*	国立大学法人東京工業大学長
着任予定*	2021年4月1日以降できる限り早い時期
応募締切*	2020年12月9日（水）必着
選考方法	書類審査ならびに面接 書類選考の後，面接，講演あるいは模擬講義等をお願いする場合があります。面接等に伴う旅費等の経費は自己負担でお願いします。
応募書類*	<p>1) 履歴書（教職課程認定申請様式の 07-1 様式第 4 号（履歴書）に準じ，1 頁目余白に写真添付，現住所欄に電話とメールアドレスを追記すること。様式ファイルは下記の URL 参照のこと。）</p> <p>2) 応募資格 3 について担当することが可能な学部の教職課程関連科目のシラバス（担当可能な全ての科目のシラバス）（教職課程認定申請様式の 05-1 シラバスと 04-1 教職課程コアカリキュラム対応表を用いること。）</p> <p>3) 教育研究業績書（教職課程認定申請様式の様式第 4 号を用いること。担当授業は上記 2 に示した科目とする。上限 6 頁に注意すること。）</p> <p>4) 研究業績調書（論文リストは査読付きとそれ以外に分ける。著作リストは単著・共著を明記。招待講演などの業績リスト，学会活動などの社会貢献，競争的研究資金の獲得状況などを記載）</p> <p>5) 主要研究論文あるいは著作等（合計 5 点以内）</p> <p>6) 研究業績の関連学術分野における意義説明（A4 で 1 枚程度）</p> <p>7) 競争的研究資金・プロジェクト費等の獲得実績（代表者と分担者がわかるように明記，金額は直接経費のみ）</p> <p>8) 教育に関する業績の説明（A4 で 1 枚程度）</p> <p>9) 学会活動など社会貢献についての実績（A4 で 1 枚程度）</p> <p>10) 任用された場合の抱負（着任可能時期も明記，A4 で 1 枚程度）</p> <p>11) サマリーシート（下記の URL からワードファイルをダウンロードすること）に必要事項を記入したもの。</p> <p>12) 参考意見を伺える方（2 名）の氏名，所属，連絡先（電話番号，e-mail アドレス）。</p> <p>※様式等の URL 教職課程認定申請様式（文部科学省） http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kyoin/080718_1.htm</p>

	<p>サマリーシート</p> <p>http://www.liberal.titech.ac.jp/koubo/2020-ILA-summary-sheet-te-j.docx</p>
書類提出方法*	<p>提出書類の印刷体各1部と、電子媒体（CD-R や USB メモリ等）1つを同封し、「リベラルアーツ研究教育院准教授または講師（教科教育学・教育工学）公募応募書類在中」と朱書きの上、簡易書留で送付する。（メールでの応募や直接持参は不可）。著作の電子媒体による提出が難しい場合は印刷体のみで可。</p>
書類送付先*	<p>〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1 W9-119</p> <p>国立大学法人東京工業大学 学院等事務部</p> <p>リベラルアーツ研究教育院 業務推進課リベラルアーツ研究教育院事務グループ</p> <p>電話：03-5734-2107</p>
問合せ先*	<p>リベラルアーツ研究教育院 室田 真男</p> <p>E-mail：murota@ila.titech.ac.jp</p>
その他	<p>1) 応募書類は返却しない。ただし、著作の返却を希望する場合には応募書類に返送先住所等、必要事項を記入した返送用の着払い伝票またはレターパックを同封すること。応募書類に含まれる個人情報には国立大学法人東京工業大学の定めに従い本選考にのみ使用し、他の目的には一切使用しない。</p> <p>2) 東京工業大学では、多彩な人材を確保し、大学力・組織力を高めるため、全ての研究分野において、外国人や女性の参画する均等な機会を確保している。</p> <p>3) 敷地内禁煙（ただし、屋外指定箇所に喫煙場所設置）</p>